



## 防災カフェ ☕ 大切な命を守るために

自然災害は、本年1月1日に発生した能登半島地震のように、いつ何時大災害が発生するかわかりません。本市はこれまで大きな自然災害の発生が少ないことから、災害に関心のあるかたが少ないようですが、決して他人事ではありません。

近年は、地震のほかに地球の温暖化により異常気象による大雨や大雪などが激甚化し、いつ、どこで災害が発生してもおかしくはないと言われていますが、市が一人ひとりの状況に応じた避難情報を出すことは困難です。災害の脅威が間近に迫っているときに、一人ひとりを助けに行くことはできません。避難するかしないか、最後はご自身の判断となりますので、皆さんの命は皆さんご自身で守る意識をもってください。

これまでの自然災害では、大丈夫と思って避難せず亡くなられたかたがいたかもしれません。河

川の氾濫や土砂災害が発生してからでは手遅れです。今、逃げなければご自身や大切な人の命が失われるとの意識を忘れないでください。

危険が迫ってきたとき、避難の呼びかけや一人では避難が難しいかたの援助など、ご近所や地域の皆さんで助け合うことが必要です。市も、全力で皆さんや地域をサポートしますので、普段からご近所や地域のかたと避難のタイミングや支援について確認しておくことが大切です。



●詳細 危機対策係 ☎27-7058

### 融雪期の事故防止

～日々の雪かき 安全第一～

#### ①適切な時期の冰雪下ろし

屋根からの冰雪落下による事故の発生が予想されます。

冰雪が屋根からせり出している軒下などは、危険ですので近づかないようにしましょう。

道路に面している建物を管理しているかたは、適切な時期の冰雪下ろしと、冰雪が落下する危険がある場所については、看板やロープ等により、歩行者に注意を促しましょう。

#### ②複数による安全を確保した冰雪下ろし

屋根の冰雪下ろし中に、はしごや屋根から転落する事故の発生も予想されます。作業するときは、補助者を置くなど複数で行うとともに、命綱や安全帯を装着するなど万全の措置を講じ、自身の安全を確保しましょう。

●詳細 芦別警察署 ☎22-0110

### 芦別消防団員を募集

芦別消防団では、各地域で活躍する消防団員を募集しています。

年齢満18歳以上で、本市に居住されている心身ともに健康なかたであれば性別を問わず入団できます（高等学校在学中のかたは入団できません）。

消防団員は、「自らの地域は自らで守る」という郷土愛の精神に基づき、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。消火活動はもとより、地震、風水害、行方不明者の捜索等、さまざまな災害に出動し活躍しています。

消防団員の処遇については、年額報酬が支給され、災害活動や訓練に出動した際には出動報酬及び費用弁償が支給されます。その他、公務災害補償、被服の貸与、退職報償金（5年以上勤続）、各種表彰制度等があります。

地域住民の安全・安心のために重要な役割を担っている消防団に興味・関心のあるかたは、芦別消防署までお問い合わせください。

●詳細 芦別消防署庶務係 ☎22-3106